

◇————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.175 2026/2/16
◇————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★————★ INDEX —————★

- [1] 【三役コラム】「技量向上支援プログラム」(2026.4.1 より)
- [2] 【航空局】羽田空港 Runway22 および Runway23 :
消灯灯火の復旧工事完了時期について
(Runway22 の工事完了予定区域図が変更されました)
- [3] 【航空局】SWIM の導入について(第2弾)
- [4] 【航空局】小型航空機の運航の安全確保について (注意喚起)
- [5] 【採用情報】航空大学校教官募集
- [6] 【お知らせ】JAPA E-Journal の公開
- [7] 【VOICES FEEDBACK】
- [8] 【お知らせ】「2025 年度東日本支部報告会・懇親会 開催」
- [9] 【お知らせ】「春休み子ども航空教室・操縦体験」
(3/31) 開催 お申込み受付開始
- [10] 【お知らせ】セミナー・イベント
- [11] 【新発売】JAPA SHOP よりご案内
- [12] 【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会ご入会案内

★————★

- [1] 【三役コラム】「技量向上支援プログラム」(2026.4.1 より)
副会長 畑辺 三千夫

★————★

JAPA では、2026 年 4 月 1 日より、FTD を利用した「技量向上支援プログラム」を設定する予定です。

このプログラムは、事業用操縦士免許・計器飛行証明を所持される方を対象とした 5 日間のレッスンプログラムです。

現在の知識・技量を向上させたい方、航空会社の採用試験に向けた準備を行いたい方等に適した内容にしております。

[実施概要]

- 実施期間：5 日間
- 訓練時間：レッスン前講義：2 時間（午前）
FTD レッスン 90 分+Debriefing（午後）
- 使用機材：Flight Training Device（FTD）

[レッスンテーマ]

- 1 日目：VFR Traffic Pattern & Steep Turn
（重点項目） 基本操縦技術の確認、風の影響の理解
- 2 日目：Holding & Teardrop ILS Approach
（重点項目） 三次元認識、計器飛行の基礎
- 3 日目：Radar Vector ILS Approach
（重点項目） PIC としての判断、ATC 活用
- 4 日目：VOR Approach
（重点項目） 非精密進入、Step Down 管理
- 5 日目：統合レッスン（Mini Circling 選択）
（重点項目） 統合的技量発揮、成功体験の確立

※プログラム期間中もしくはプログラム実施後に、ご希望に応じて「ワンポイントレッスン」を利用するの補習も可能です。

申し込み要領、利用料金等の詳細については、3 月中旬に JAPA ホームページ上に掲載いたしますのでご参照ください。



- [2] 【航空局】羽田空港 Runway22 および Runway23：
消灯灯火の復旧工事完了時期について

(Runway22 の工事完了予定区域図が変更されました)



国土交通省が主催する「羽田空港航空機衝突事故調査検討委員会」では、各方面からの意見をもとに再発防止に向けた種々の対策を検討しています。

この度、Runway22 の工事完了予定区域図が変更されました。工事完了予定区域図および羽田空港 RWY22 灯火復旧完了イメージ動画はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/11048>



[3] 【航空局】 SWIM の導入について(第2弾)



航空局運用課から「2026年3月4日(水) 3:00 (JST)」から、SWIM のサービス開始に関する周知依頼がありました。SWIM はサービス内容によって4段階で開始されます。

【参考】 SWIM サービス開始に係る経緯

JAPA では、2024年11月20日に「SWIM は2月10日(月) サービス開始」とお知らせしました。

しかし、2025年3月21日に航空局からサービスの提供に万全を期すため、提供開始日を延期するとの連絡がありました。

このたび、確実な情報サービスの提供開始に向けた最終確認が終了したため、「2026年3月4日(水) 3:00 (JST)」からサービスを開始することです。

詳細は以下、E-Journal 2025-014 「SWIM の導入について(第2弾)」及びホームページをご覧ください。

【E-Journal】 <https://www.japa.or.jp/e-journal>

【ホームページ】 <https://www.japa.or.jp/11936>

ビジネス航空委員会



[4] 【航空局】 小型航空機の運航の安全確保について（注意喚起）



1月20日、熊本県阿蘇山周辺で遊覧飛行を行っていた匠航空(株)の回転翼航空機が、火口付近において大破した状態で発見される航空事故が発生しました。

本件に関して航空局より注意喚起が発信されましたので、周知いたします。

詳細はホームページをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/11889>



[5] 【採用情報】

航空大学校教官募集

航空局操縦職員の採用について



詳細は下記 URL をご参照ください。

・航空大学校操縦教官（契約職員）の募集について

[https://www.japa.or.jp/wp-](https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2026/02/d6c065d34c40ac4fa6149c7e3206cf0e.pdf)

[content/uploads/2026/02/d6c065d34c40ac4fa6149c7e3206cf0e.pdf](https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2026/02/d6c065d34c40ac4fa6149c7e3206cf0e.pdf)

・航空局操縦職員の採用について（航空従事者試験官・回転翼操縦士）

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2026/02/11a27df26f41067a201f83e8c5719532.pdf>



[6] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開



E-Journal を公開致しました。
ぜひご覧ください。

《ビジネス航空委員会》

【JAPA E-Journal 2025-014】 SWIM の導入について第 2 弾

《運航技術委員会》

【JAPA E-Journal 2025-015】 冬の運航から

【JAPA E-Journal 2025-016】 新年にあたって

<https://www.japa.or.jp/e-journal>



[7] 【VOICES FEEDBACK】

<①>ランデブーポイントが管制圏内だった！

<②>羽田空港 RWY 05 への Line Up で錯覚？



<①>ランデブーポイントが管制圏内だった！

ドクターヘリのコミュニケーション・スペシャリストは、いつもどおりドクターヘリを要請し、いつもと同じ出動対応をした。

ヘリ離陸後、消防からランデブーポイント（RP）変更の依頼が

入ったため、RP 変更をへりに送信した。そのとき、RP の名称のみを伝え「空域」や「注意事項」をすっかり失念していた。

あとになって管制圏内と気づき機長に確認したところ、認識していたため問題はなかったとの返答。

もしそのまま気づかずに無許可で管制圏に進入し着陸していたら大問題となっていた。

(VOICES コメント)

機長が管制圏に気づかないことはあまりないとは思いますが、コミュニケーション・スペシャリストの配慮があれば尚、運航上の問題を防止できるかと思います。

<②>羽田空港 RWY 05 への Line Up で錯覚？

先日、深夜に RWY 05 に Line Up して、かなり Tricky であることを再認識しました。事前に Airport Chart には目を通し、NOTAM も確認して同 Area の Light 類が U/S で辺りが暗いことは確認したつもりになっていました。TWY S から D1 経由で RWY に Line Up しましたが、S から S1 に左折しかけると、前方の D1 の TWCL がちゃんと点灯しており「あれっ？」と少し警戒心が緩みました。ところが、D1 を進むにつれて RWY 入り口手前あたりから TWCL がなくなり、かつその先の RCLL も消灯しており（点灯中の RCLL は Abeam D5 よりも先方なので、最初は目に入りません）、最初に左側に見え出す灯火類は、RWY 左端の Edge Light でした。周囲が真っ暗な中で RCLL と同じ白色の Light だけが目立つため（この Light の配列間隔が広いとの違いはあるものの）、一瞬、あたかもこれが RCLL かのように吸い寄せられそうになるのがよく分かりました。今回は D1 経由での Line Up でしたが、もし D2 経由であれば、左側の（実際には RWY Edge である）列をなす灯火が間近から連なっているため、より錯覚を起こしやすいものと思われます。

また、路面が濡れて光っているときには路面に描かれている Line が見えにくく、もっと誤認しやすいことでしょう。Airport Chart において、印付きは「(実際には見えない) 消灯中の Light」を示し、Chart 上には「見える Light 類」が描かれていないので実際の見え方をイメージするには、思考回路を逆転する必要がありますが、私はそれができていませんでした。

この勘違いを防ぐ上で、実際の画像を見るのが効果的と思われるため、こうした資料があれば良いと感じました。



[8] 【お知らせ】「2025 年度東日本支部報告会・懇親会 開催」



立春の候、皆様方に於かれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、「2025 年度東日本支部報告会・懇親会」を下記の通り行いますので、ご参加賜りたくご案内申し上げます。

●日時:令和 8 年 3 月 20 日

13:30~17:00 JAPA 東日本支部委員 (定員 10 名)

15:00~17:00 JAPA 一般会員・非会員 (定員 15 名)

《懇親会》 17:30~20:30

※参加費用:5,000 円(当日お支払い 現金のみ)

●対象:JAPA 会員はもちろん、会員以外の方もご参加可能いただけます。

●場所:日本航空機操縦士協会 会議室 (懇親会:新橋エリア)

詳細は下記 URL からご参照ください。

<https://e-ve.event-form.jp/event/125154/sY112H9dfa8i>

よろしく願いいたします。



[9] 【お知らせ】「春休みこども航空教室・操縦体験」

(3/31) 開催 お申込み受付開始



小学3年生～6年生を対象に航空教室・シミュレーター操縦体験を開催します。

航空教室では、クイズなども盛り込みながら飛行機の飛ぶ仕組みをわかり易く解説します。

また、シミュレーター操縦体験を行い、東京の空の散歩を楽しんでいただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

3月31日 東京 (公社) 日本航空機操縦士協会 会議室

お申込みはこちらからお願いいたします。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=11>



[10] 【お知らせ】 セミナー・イベント



《航空安全講習会》

3月1日 東京/ ハイブリット形式 (来場+オンライン)

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《第16回 SRM セミナー》

3月21日 東京/ ハイブリット形式 (来場+オンライン)

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《春休みこども航空教室・操縦体験》

3月31日 東京/ 日本航空機操縦士協会 会議室

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=11>



[11] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内



【新発売】

・ AIM-JAPAN 2026 年前期版（英語）

・ 区分航空図 505（第 8 版）

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>



[12] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について



JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐに入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>

★次回の配信は 3 月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法

については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
